

信金中央金庫「SCB ふるさと応援団」活用による 秦野市への寄付について

中栄信用金庫(理事長:北村 圭一)は、信金中央金庫が実施する「【創立 70 周年記念事業】SCB ふるさと応援団」に、秦野市の「はだの魅力づくり推進事業」を推薦し、信金中央金庫より企業版ふるさと納税を活用した寄付が採択されことから、この度、秦野市庁舎において目録および感謝状の贈呈式が行われました。

「SCB ふるさと応援団」は、信用金庫の中央機関である信金中央金庫が創立70周年を記念して企画した地域創生推進スキームの名称で、SDGsを踏まえ、全国各地の信用金庫とともに地方自治体の地域活性化事業を支援する地方創生支援事業です。

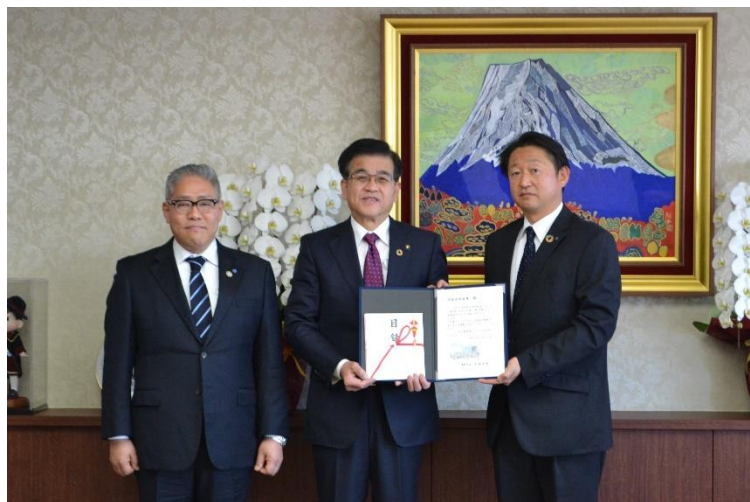
今回の寄付先である秦野市の「はだの魅力づくり推進事業」は、表丹沢に点在する地域資源の魅力発信と地域の賑わい創出を目的とした事業であり、寄付金は情報発信のためのプラットフォーム構築等に活用されます。

当金庫は、今後も秦野市と連携した取り組みにより、地域の魅力発信ならびに地域経済の活性化に努めてまいります。

【贈呈式日時】令和4年2月21日(月) 午前10時から

【場 所】秦野市役所市長応接室

【寄 付 金 額】695万円



写真左より、当金庫 北村理事長、秦野市 高橋市長、信金中央金庫 浅沼部長

本事業に関連の深いSDGs目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

